



8/8 SAT 日本遺産のまち 足袋蔵昔体験セミナー

牧楨舎を中心に「足袋蔵昔体験セミナー」が開催されました。

市内在学の小学生22人が参加し、昔遊びやゼリーフライ作りなど当時の暮らしに触れました。

足袋とくらしの博物館では、伝統工芸士による足袋づくりを見学。縫い上がった足袋に木型を入れ、木槌でたたきながら形を整える仕上げの工程では、木槌の音とともに足袋の形が整っていく様子を、興味深そうに見つめていました。昔の暮らしと今も続く職人の技に触れ、行田のまちの成り立ちを身近に知る機会となりました。



8/6 THU YONEXバドミントン教室

総合体育館メインアリーナで、YONEXバドミントン教室が開催されました。

この教室は、総合体育館の空調整備が完了したことを記念して、ヨネックス株式会社と連携して開催したもの。

参加者は、元オリンピック選手の須賀泰子さん、元プロ選手の中田政秀さん、ヨネックスバドミントンアカデミースタッフの方から直接アドバイスを受けながら、真剣な表情でラケットを振っていました。世界で活躍していた選手らのプレーを間近で体感したことで、参加者には自然と笑顔が広がり、貴重な交流の時間を楽しんでいました。



7/30 THU 図書館冒険隊

図書館で、ヒントの書かれた「冒険マップ」を手に、図書館内を探検しながら隠されたキーワードを見つける「図書館冒険隊」が開催されました。

参加した子どもたちは、普段あまり足を運ぶことのないコーナーなどを探検しながら、新しい本との出会いを楽しみました。ゲーム感覚で図書館に親しみ、新たな本への興味を深めるきっかけとなる一日になりました。



8/7 FRI 小学生デイキャンプ —夏色フェスター—

総合公園、総合体育館、教育支援センターでデイキャンプが開催され、小学生79人が参加しました。

このイベントは、中学生ジュニア・リーダーや他校の小学生とのグループ活動などを通して、人と関わる力や助け合う気持ちを育てることを目的としたもの。

ウォーターサバイバルゲームでは、チームに分かれ、相手の体に付けられた的を水鉄砲で狙い合いました。参加した子どもたちは、厳しい暑さをものともせず、歓声を上げながら元気いっぱい走り回り、夏ならではのゲームを楽しみました。



7/25-26 SAT SUN 2026行田浮き城まつり

(公益社団法人)行田青年会議所主催の「2026行田浮き城まつり」が開催されました。

両日設けられた特設ステージでは、歌や演舞など多彩なパフォーマンスを披露。26日の「浮き城だんべ踊り」では、個性豊かな衣装をまとった踊り手たちが「それ!」と、声を上げ、軽快なリズムに乗って約30分間踊りを繰り広げました。

日が暮れると、町内神輿や同好会神輿の担ぎ手が威勢よく会場を練り歩き、祭りの熱気は最高潮に。山車のたたき合いによる太鼓や笛のお囃子が街中に響き渡り、沿道を埋めた観客を大いに沸かせていました。

動画はこちら

8/6 THU 夏休み一日消防士体験

消防本部などを会場に「夏休み一日消防士体験」が行われ、市内の小学4～6年生61人が参加しました。

この日、子どもたちは、救助訓練や防火衣の着装、応急手当などを体験し、午後は埼玉県防災学習センター(鴻巣市)で地震や煙が発生した際の避難方法を学びました。このうちの放水訓練では、消防職員のサポートを受けながら消防用ホースを構え、的を目掛けて放水。想像以上の水压に驚きながらも懸命にホースを支え、人々の命を守る消防士の仕事を肌で感じていました。

